

水戸医療センターで治療を受けられた患者さまへ
臨床研究「切除不能・再発胆道癌に対する一次治療としてのゲムシタビン・シスプラチン・S-1 併用療法の有効性と安全性に関する検討」へのご協力をお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に参加を希望されない場合には、下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】 2012年9月1日から2019年2月28日までに当院で切除不能・再発胆道癌に対する一次化学療法としてゲムシタビン・シスプラチン・S-1併用療法を受けられた方

【研究課題名】 切除不能・再発胆道癌に対する一次治療としてのゲムシタビン・シスプラチン・S-1併用療法の有効性と安全性に関する検討

【研究責任者】 新里 悠輔（水戸医療センター 消化器科）
【共同研究者】 石田 博保（水戸医療センター 消化器科）

【研究の目的】 切除不能進行・再発胆道癌に対する一次化学療法としてのゲムシタビン・シスプラチン・S-1併用療法の有効性と安全性を検討する。

【利用するカルテ情報】 診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、治療経過

【研究期間】 2020年12月31日まで（予定）

【個人情報の取扱い】 研究のデータは主に電子的に処理され、本研究の結果を解析するために使用します。個人情報保護のために、利用する情報から氏名や生年月日等患者さまを直接特定できる個人情報や診療番号は削除し、記号や番号に置き換えて取り扱います。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。研究期間終了後は研究用に保存した情報も削除いたします。

【研究の利益相反】 本研究に関連し開示すべき利益相反はありません。

【お問い合わせ先】

新里悠輔
独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
消化器科 医師
〒311-3193 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280
Tel: 029-240-7111
Fax: 029-240-7788